

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	中山森林公園管理事業	会計名称	一般会計		担当課	農林水産課	
		予算科目	6 款 2 項 1 目	事業番号	2820	所属長名	向井裕臣
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	堀内英幸	
法令根拠等	伊予市松森城森林公園条例				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 持続的な林業・水産業の振興					【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	森林に親しむ場所を市民に提供する。						
事業の対象	施設利用者			事業の目的	緑豊かな森林資源を活用し、市民の福祉増進と連帯意識の醸成を図る。		
事業の内容 (整備内容)	公園管理 (園内草刈・トイレの管理)			昨年度の課題に対する具体的な改善策	昨年度に引き続き、適正な管理が行われている。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	28 年度実績	29 年度予定	9月末の実績	29 年度実績
直接事業費	786	828	0	0	0	831	管理費執行状況	千円	786	828	335	831
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0						
一般財源	786	828	0	0	0	831						
職員の人工 (にんく) 数	0.05	0.08				0.08						
1人工当たりの人件費単価	8,086	8,017				8,017						
※ 直接事業費+人件費	1,190	1,469				1,472						
主な実施主体	伊予市		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		委託料							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	5年間の合計		
					830	830	830	830	830	4,150		
成果指標	指標	管理費等執行状況		⇒	区分年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標 毎 年度			
	指標設定の考え方	利用効果については施設利用者数 (入込客数等) によるが、管理運営については公園内草刈りとトイレ管理程度であるため、予算執行状況とする。			目標							
	指標で表せない効果				実績							

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		現時点においては、地元第3セクターへの委託を行い、適正な施設管理が行われていることから、喫緊の課題は無いと思われる。									
事業	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点 事業の苦労した点・課題	地元第3セクターへ委託することにより、適正な維持管理が行われている。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	3						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。	3						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3						
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。 施策推進への貢献は多大である。	4						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	3							
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3							
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。	4							
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A			事業の方向性 所屬長の課題認識	■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 本事業は、緑豊かな森林資源を広く市民に交流の場として提供することで、福祉・健康増進と連帯意識の醸成等を図ることを目的に設置された施設の維持・管理業務であり継続と判断する。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	3						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 市は関与しないで、民間や市民団体に委ねるべきである。	3						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活の課題、又は行政内部の課題解決に大いに貢献している。 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4							
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。 施策推進への貢献は多大である。	3							
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	4								
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。	3								
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。	3								

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	➡	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 松森城跡地は市の文化財であるが枯れ松で観光地としての見栄えが悪い。枯れ松についての伐採処分は教育委員会と協議した上で対応していきたい。第2次伊予市総合計画4、産業新興都市の創造 ②持続的な林業・水産業の振興に当事業を入れているが、数値的な成果指標もない。まして1-①-(3)公園施設にも該当しないことから、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレが汲み取りになっている。このご時勢なので、人が集う場所であれば、改善すべきではないか。</li> <li>・公園の内容をホームページで見ても全然分からない。行ったことがない人にこういうものがあるというのが分からないといけない。ホームページの問題である。ホームページを改善してほしい。</li> <li>・市としてこの公園をどうしたいのか、考えをはっきりすべきである。</li> <li>・指定管理者にはトイレの管理やきれいにしてもらっただけでなく、道の駅とセットで何か仕掛けてもらう働きかけをしてほしい。</li> <li>・市民に利用してもらいたいのなら、数字の取り方は難しくても、どのくらいの方に来てもらっているというのを成果指標にして工夫しないとイケない。せっかく指定管理料を払っているのに、成果が全然分からない状況になっている。</li> <li>・別のブログでお花見や森林浴ができる隠れた穴場との紹介があった。もっと周知に工夫があれば、行く市民も増える。</li> <li>・見栄えを良くして観光地として開発したいのか、文化財として維持したいのか、市の姿勢が見えない。</li> </ul>
------------	------	--

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄 クラフトの里から近い場所に立地しており、ホームページの見直しや看板設置など、市民への周知を改善すること。
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	